



近未来政策について

永島 守 議員

問 コロナ禍の中、市長の最先手策により、市民の感情が満たされた。終息には二年程が必要とされ、今後のIT化も、人の感覚、先見性を持った正しい情報が必要である。コロナ禍で停滞した政治と行政は、知恵と工夫で乗り切らなければならぬ。市長の二期目への思いと今後の政策を伺いたい。

答 年配者、若者も一緒に楽しめるまちづくり、さらには、SDGsの推進で、世界の課題に対し、環境や人権等を意識したビジネスの必要性を事業者に認識していただく期間にしたいと思います。今年、有明海沿岸道路が大野島まで開通し、再来年は諸富まで完成予定のため、起爆剤として、大川の駅をぜひ早期に実現させ、県境や市境を取り払い、有明海沿岸地域の平野部で人、物、金の交流を盛んに行い、みんなで経済発展を

たいと思っています。コロナが終息し、佐賀空港の滑走路の延長で、さらに遠くの国から多くの来客の可能性があり、福岡都市圏、北九州都市圏に次ぐ都市圏づくりにわくわくしています。今日やる事、来年やる事、十年以内にやる事を示し、市民と一緒に夢と目標を持つて進みたいと思っています。

纏 人口減対策には雇用の確保が必要。大川市には技術、設備、匠がいる。他県他市を越える地域産業の連携を図り、大川市が情報発信の核となるような「大川の駅」を実現していただきたい。推進室長は大川市の将来を担っていることに、もっと勇氣と自信を持ってやっていたきたい。やはりこの地域は佐賀空港の活用なくして先は見えてこない。地域での雇用なくして人口の増加はあり得ない。地方企業の衰退は人口減にある。



地域材の活用について

内藤 栄治 議員

問 地域材には国産材と県産材があるが、今回、県産材について伺いたい。

平成26年12月に制定された福岡県農林水産業・農山漁村振興条例には、基本理念や県民の役割として、全ての県民が食及び木材利用の重要性を再認識するとともに、都市と農山漁村が共生しつつ持続的に発展するために主体的に行動していくことの重要性や農林水産業が持続的に営まれること、地産地消等について、うたわれている。県の条例を基に、県産材の活用について、県下の自治体と大川市との間に協定書を交わすことはできないか。森林環境譲与税の使い道も開けるのでは。

答 木工産地大川にとって、持続可能な産地づくりの新たな好機として捉え、業界と一体となって地域材を活用したふるさと家具の推

進を図ると同時に、適切な森林整備と国土保全に貢献していきたいと思っています。

森林環境譲与税の関係もあるのですが、県の条例も含め、併せたところで取り組んでいきたいと考えています。

問 市役所1階の各課のカウンターには、現在、飛沫防止対策として、ビニールシートが簡易的に設置されている。木工のまち大川らしく、県産材を使って本格的な飛沫防止シートを造り、他の自治体へ推奨してはどうか。

答 応急的に簡易なビニールを設置していますが、当分、対策が必要な状況であり、もう少ししっかりした物をと考えていたところでした。大川らしい機能的なものを各課と協議し、森林環境譲与税の活用も含めて、早急に具体的な検討をしたいと考えています。



7月豪雨災害について

永島 幸夫 議員

問 私は大牟田市に3回、城島町に2回水害現場の確認に行った。久留米市役所城島支所では1世帯30袋、1600袋の土のうを無償で提供され、住民が取りに行き、助かったとNHKテレビニュースで報道され、私も現場を視察し、確認した。本市の土のうの備蓄数と対処について伺いたい。

答 各水防倉庫に1500枚の土のう袋のほか、現在、土を入れた土のうの備蓄概数は、道海島50袋、中古賀400袋、小保500袋、大野島50袋、大川消防署300袋です。これは河川やクレーク、筑後川の破堤に使うもので、地域の住宅等は自分で守るのが基本です。自主防災組織等への土のう袋や真砂土の配付は、現在、研究中です。

問 災害時の廃棄物の仮置場は。

答 清掃センター北側の通常資源物収集をしている場所を仮置場と

して設置する予定です。

問 大川市が管理する樋管の箇所数と操作訓練について伺いたい。

答 国土交通省が所有する筑後川沿線の水門樋管18か所を含み、全部で228か所です。樋管の操作状況は地域の実情や水利慣行により異なるため、市の研修は実施していませんが、大雨時における樋管の操作は非常に重要であり、樋管の操作を含め、自分が住んでいる地域の水の流れやクレークの水位調整等の協議が各地域で活発化するように取り組んでまいります。

最後に クレーク課や操作員の皆さんの支援により、水災が少なかったことに感謝し、心より御礼申し上げます。クレーク課長の指示のもとに数日前から早めの水位の調整操作で先行排水され、被害が少なかったことは非常にうれしい限りで改めて感謝申し上げます。

次の市議会定例会は、
開会日を12月7日(月)に、
一般質問を12月10日(木)、11日(金)に予定しています。

インターネットによる議会中継も行います。
ご家庭で、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス
<http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

議会映像をスマートフォン
タブレットでも視聴できます



こちらのQRコードを読み取ると、
簡単にご覧いただけます。

QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。



なお、議会の日程は変更になることもあります。
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
(TEL 85-5622 直通)